

2018年
5月10日

No.234

さざなみ

〒520-2141
大津市大江6丁目23-24
さざなみネット
 (金融労連・全国金融産業労働組合滋賀分会)
 TEL・FAX 077-545-5154

第89回滋賀県民メーデー

働かせ方大改悪法案を阻止し 8時間労働で安心して暮らせる社会の実現を

第89回滋賀県民メーデーが1日、県内10会場で開かれ、「働くものの団結で生活と権利を守り、平和と民主主義・中立の日本をめざそう」と、全県で900人が参加しました。

大津市膳所城址公園で開かれた中央集会には夏日で汗ばむ陽気の中、300人が参加。さざなみネットは滋賀銀行従業員組合の組合員や先輩組合員とともに6人が参加しました。

開会にあたって瀧上正昭実行委員長は安倍政権が成立を狙う

「働かせ方大改悪」法案を絶対に阻止し「8時間労働で安心して暮らせる社会の実現を」、「市民と野党の共闘を広く知事選で近藤さんの勝利を」と呼びかけました。

来賓あいさつでは、近藤学知事選予定候補と日本共産党、社民党の代表があいさつをしました。

参加団体によるリレートークでは、労働者や市民、弁護士、年金生活者、青年ら6人が、不当解雇撤回・職場復帰をめざす裁判闘争への支援や陸上自衛隊大津駐屯地でのヘリ離着陸訓練反対、9



条改憲阻止などを訴えがされ、共感の拍手が沸いていました。

「いまこそ憲法9条の力を世界に発信し、武力による紛争解決に反対する声をあげましょう。安倍9条改憲阻止、立憲主義回復の一致点で、市民と野党の共闘を強く大きく発展させ、安倍政権を退陣に追い込み、憲法を活かす日本へとふみだしましょう。」「全国の、世界のたたかいに強く連携し、貧困と格差を解消し、核兵器の全面禁止を求めたたかいを前進させましょう。安倍政権を退陣させ、道理が通る政治に基づいたあたりまえの暮らしを取り戻しましょう。」などとしたメーデー宣言を採択後、「大幅賃上げで景気を回復しよう」「安倍9条改憲阻止を」「すべての労働者の賃上げを」などとシュプレヒコールしながら湖岸道路を旧パルコ前までデモ行進しました。



鉄線 岩波 美智子さん 画



集まった金融労連の仲間

滋賀・憲法のつどい

あったことをなかったことにはできない

9日、栗東芸術文化会館さきらで第14回滋賀・憲法のつどいが開かれました。講師が今注目の前文部科学省事務次官の前川喜平氏であり、一本早い電車に乗って行きましたが会場前は長い行列ができており、会場に入れずロビーの臨時席で映像を見ている人を含め1200人が、さざなみネットからも3人が参加しました。

滋賀・9条の会共同代表土井裕明は主催者あいさつで、安倍政権は憲法9条に「何でもできる自衛隊を憲法に明記しようとしている」と安倍改憲の危険性を訴えました。

前川氏は「憲法と教育を語る」と題して講演。加計問題について「愛媛県の文書は非常に重要な証拠書類。首相秘書官が首相案件と言った意味は非常に大きい。秘書官と首相の間には誰もいない訳で、秘書官の発言はすなわち首相の意向を反映したもの」

「公務員は全体の奉仕者であり、一部の人の、総理のために嘘をついてはな

らない。それに背くようなことを、官僚にさせている。」と憲法違反の私物政治を批判しました。

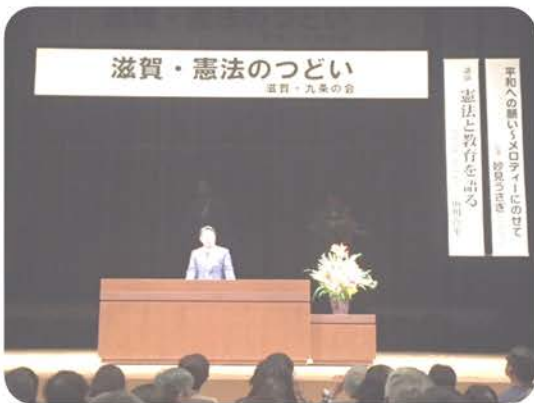
憲法と教育は「憲法が教育を保障し、教育が憲法を支える」関係だ。学習・教育は、人間が人間であるために必要。学習が保障されなければ人権は実現できないし、守れないし、主張できない。戦争は無知から生じる。息子が自衛官の知人が「安保法制は大事」と話していたので、集団的自衛権行使につながる本質を話すと「それはいけないわね」と。学ぶことがいかに大事か強調しました。

「安倍政権下での教育政策は明らかに国家主義や全体主義の方向に暴走し始めている」「教育勅語に書いてあるような国体思想を復活させたいと思っている人がいて、今の道徳教育に反映している」と告発、日本国憲法にいう教育の精神を守ることの大事さを説明しました。

ミニ・コンサート「平和への願い～メロディにのせて～」もあり、日本国憲法の素晴らしさ、それを守ることの重要性を再認識した1日となりました。



ミニ・コンサート
平和への願い～メロディにのせて～



予定時間を越えて熱弁する前川氏

5・3安倍9条改憲NO！滋賀県民集会

3000万署名で9条改憲阻止・安倍内閣退陣を

憲法記念の3日、「5・3安倍9条改憲NO！滋賀県民集会」が膳所公園で開かれ、約400人が、さざなみネットから3人が参加しました。

1時からの平和ライブの後、開会。呼びかけ人を代表して4人が訴えをしました。武村正義さん（元滋賀県知事）は「キラリと光る国のど真ん中にあるのが憲法9条」。河かおるさん（滋賀県立大学准教授）は「朝鮮戦争が終戦すれば大きな意味が」「憲法9条に持つ力を信じて、努力することが大切」。井戸謙一さん（弁護士）は「自衛隊が9条に明記されれば、自衛隊が憲法上の機関になる。大きな顔をして予算もつく。フルスペックの集団的自衛権で世界中に軍隊を派遣することができる」。市居みかさん（絵本作家）は「9条を受け継いで、守って、世界中から戦争をなくしていきたい」と訴えました。木戸進次事務担当は「新聞意見広告は皆

さんのカンパで3紙に掲載。憲法を生かす『3000万人署名』はさらに創意工夫ある運動で目標実現を」と呼びかけました。

政党からは日本共産党、社民党、新社会党準備会があいさつ。民進党からのメッセージが紹介されました。安倍政権による9条改憲に反対する「集会アピール」を採択し、旧パルコ前まで「9条変えるな」「安倍はやめろ」などコールしながら旧パルコ前までパレードしました。

